



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 ニッタ株式会社

コード番号 5186 URL <http://www.nitta.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 新田元庸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理担当

(氏名) 小林武史

TEL 06-6563-1211

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	31,897	11.0	2,523	26.2	5,879	28.9	4,673	26.8
27年3月期第2四半期	28,732	5.0	1,999	37.0	4,562	21.8	3,685	37.1

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 4,243百万円 (43.5%) 27年3月期第2四半期 2,956百万円 (△48.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	160.99	—
27年3月期第2四半期	127.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	104,150	85,179	80.4
27年3月期	102,778	81,664	78.1

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 83,736百万円 27年3月期 80,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00
28年3月期	—	24.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	3.2	4,300	10.9	10,500	10.3	8,400	12.6	289.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は添付資料P.3「2.(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	30,272,503 株	27年3月期	30,272,503 株
28年3月期2Q	1,236,567 株	27年3月期	1,254,440 株
28年3月期2Q	29,026,048 株	27年3月期2Q	29,012,441 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国景気は堅調に推移したものの、中国景気の減速が鮮明となったほか、新興国や欧州経済も不安定な状態で推移しました。

一方、国内経済におきましては、政府による経済政策等を背景に、企業収益が改善し、設備投資の増加や雇用環境の改善傾向が見られ、緩やかな景気回復基調が続きました。

当社グループの主要需要業界におきましては、国内は自動車、工作機械や物流業界向けなどが堅調に推移しました。海外では、北米・中南米で自動車業界やアジア地区で金融機器向け等が堅調に推移しましたが、中国や新興国での自動車、建設機械や繊維機械業界の減速感が増しました。

このような環境下、当社グループは中長期経営計画『V2020』に基づく施策を着実に実行してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、318億9千7百万円と前年同期比31億6千5百万円増(11.0%増)となりました。損益面でも、継続的な生産性改善の効果や為替の影響もあり、営業利益は25億2千3百万円となり、前年同期比5億2千4百万円増(26.2%増)となりました。

また、経常利益については、持分法適用会社の業績も堅調に推移したこと及び為替の影響もあり、58億7千9百万円と前年同期比13億1千7百万円増(28.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億7千3百万円となり前年同期比9億8千7百万円増(26.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較し13億7千2百万円増加し、1,041億5千万円となりました。流動資産は現預金等が増加したことにより、15億5百万円増加の531億2千万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末と比較し1億3千3百万円減少し、510億3千万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し21億4千2百万円減少し、189億7千1百万円となりました。支払手形及び買掛金の減少等が主な要因であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較し35億1千5百万円増加し851億7千9百万円となりました。主な要因は四半期純利益46億7千3百万円による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績を基に、現時点の経済環境や需要動向を踏まえ、以下の通り修正いたしました。

(金額の単位:百万円)

	平成28年3月期予想 前回発表予想(A)	平成28年3月期予想 今回発表予想(B)	増減額 (B) - (A)	増減率 (%)	[ご参考] 平成27年3月期実績
売上高	62,000	62,000	0	-	60,089
営業利益	4,000	4,300	300	7.5	3,879
経常利益	9,600	10,500	900	9.4	9,518
親会社に帰属する 当期純利益	7,500	8,400	900	12.0	7,458

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,135	19,036
受取手形及び売掛金	19,756	19,361
有価証券	6,000	6,000
たな卸資産	5,833	6,149
繰延税金資産	663	597
その他	2,272	2,018
貸倒引当金	△46	△42
流動資産合計	51,614	53,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,052	10,851
機械装置及び運搬具（純額）	3,073	3,662
工具、器具及び備品（純額）	682	790
土地	2,484	2,484
建設仮勘定	946	438
その他（純額）	158	155
有形固定資産合計	18,399	18,382
無形固定資産	458	418
投資その他の資産		
投資有価証券	31,154	30,930
長期貸付金	17	62
退職給付に係る資産	194	246
繰延税金資産	111	111
その他	883	932
貸倒引当金	△54	△54
投資その他の資産合計	32,306	32,229
固定資産合計	51,163	51,030
資産合計	102,778	104,150
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,167	10,080
未払法人税等	617	468
賞与引当金	911	831
その他	2,090	1,577
流動負債合計	14,787	12,958
固定負債		
長期借入金	829	761
繰延税金負債	770	653
役員退職慰労引当金	153	40
退職給付に係る負債	3,484	3,458
その他	1,088	1,097
固定負債合計	6,326	6,012
負債合計	21,113	18,971

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,060	8,060
資本剰余金	7,873	7,873
利益剰余金	60,257	64,206
自己株式	△2,119	△2,074
株主資本合計	74,072	78,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,360	1,858
為替換算調整勘定	4,068	3,978
退職給付に係る調整累計額	△182	△167
その他の包括利益累計額合計	6,246	5,669
非支配株主持分	1,345	1,443
純資産合計	81,664	85,179
負債純資産合計	102,778	104,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	28,732	31,897
売上原価	20,651	22,962
売上総利益	8,081	8,935
販売費及び一般管理費	6,082	6,412
営業利益	1,999	2,523
営業外収益		
受取利息	23	37
受取配当金	55	66
業務受託料	159	156
持分法による投資利益	2,537	3,196
その他	47	101
営業外収益合計	2,824	3,557
営業外費用		
支払利息	5	8
業務受託費用	165	176
為替差損	82	-
その他	8	15
営業外費用合計	261	201
経常利益	4,562	5,879
特別利益		
固定資産売却益	6	7
造林補助金	25	-
投資有価証券売却益	-	29
特別利益合計	32	37
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産除却損	6	2
造林圧縮損	25	-
特別損失合計	32	4
税金等調整前四半期純利益	4,562	5,912
法人税、住民税及び事業税	635	901
法人税等調整額	115	182
法人税等合計	751	1,083
四半期純利益	3,811	4,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	126	155
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,685	4,673

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	3,811	4,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	△508
為替換算調整勘定	△340	14
退職給付に係る調整額	△0	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△555	△104
その他の包括利益合計	△854	△585
四半期包括利益	2,956	4,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,825	4,096
非支配株主に係る四半期包括利益	131	147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。